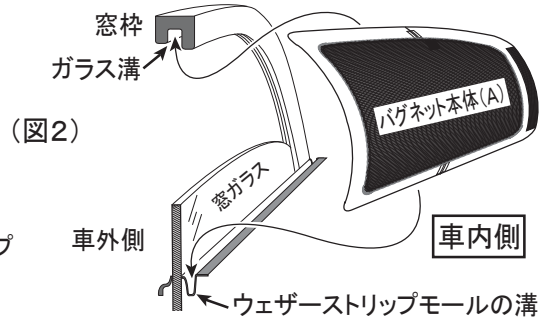
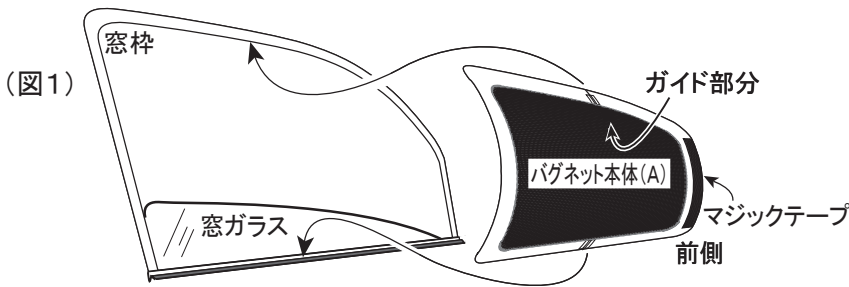
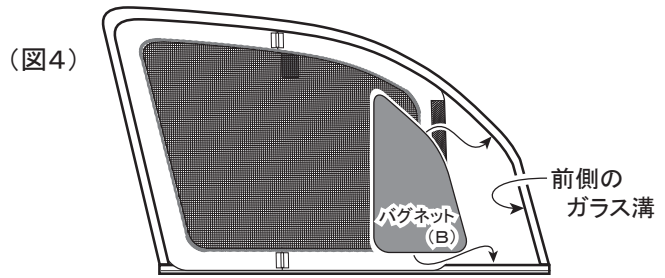
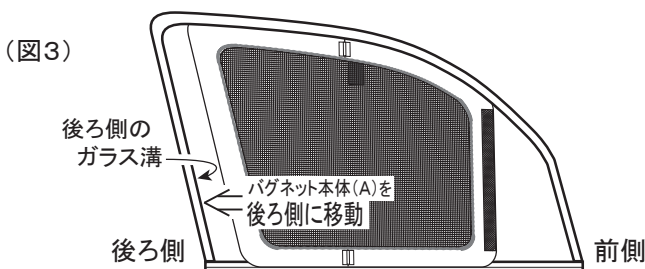


# ウィンドーバグネット取り扱い説明書 (フロント タイプ)

- ①窓ガラスを全開から上側に5センチほど出ている状態にします。**車内側** からバグネット本体(A)を、上側は窓枠のガラス溝に、下側はウェザーストリップモールの溝に、バグネット枠を弓なりに反らせながらはめ込みます。マジックテープ面が車内側で前側、ガイド部分が上側になります(図1)(図2)。

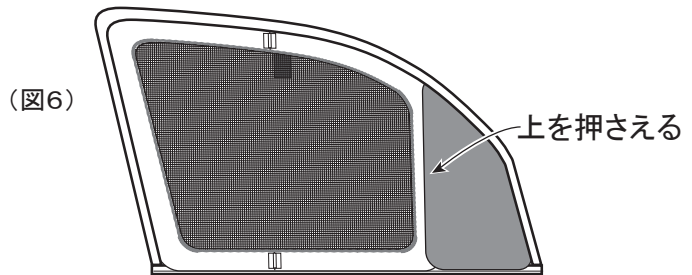
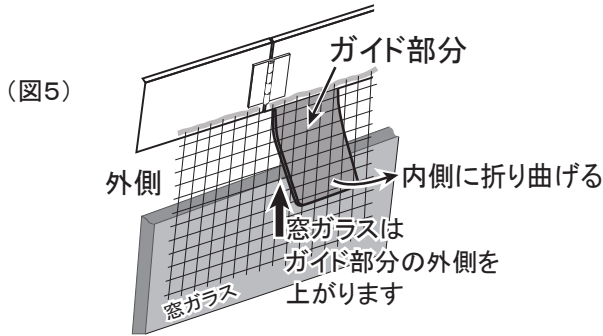


- ②上下の溝にはめ込んだ状態の本体(A)を、後ろ側に移動させて、後ろ側のガラス溝にもはめ込みます(図3)。次に、本体(A)の前側に、バグネット(B)を上側のガラス溝と下側のウェザーストリップモールの溝にはめ込みながら、前側に移動させて前側のガラス溝にもはめ込みます(図4)。

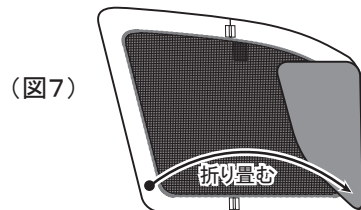


- ③窓ガラスをゆっくり閉めてみます。ガラスが閉っていく際には、ガラスはガイド部分の外側を上がります。ガラスがガイド部分の内側に入るようでしたらガイド部分の折れ曲がりを少し内側に手で折り曲げて、ガラスがガイドの外側を上がるように調整して下さい(図5)。窓ガラスを閉めた状態で、マジックテープ接合部の上を押さえて、バグネット(A)とバグネット(B)を接合してください(図6)。

※ご使用されているうちに、このガイド部分の曲がり平らになってしまうと、窓ガラスがガイド部分の内側に入ってしまう、バグネット枠を壊しますので、保管時にご注意いただくと共に、ご使用前に窓ガラスの開閉確認を必ず行って下さい。



- ④バグネットを外すには、窓を開けてからバグネット(B)を本体(A)から外し、本体(A)を前側に移動させて窓枠から外します。バグネット(B)は紛失防止のために、上下を逆向きにしてマジックテープ部で本体(A)に接合しておき、蝶番部を折り畳んで収納します(図7)。



**ご注意** バグネットの枠は耐熱プラスチック製で、90℃ くらいが熱変形温度ですが、念のため車内の直射日光の当たる場所には保管しないでください。枠が歪んでしまう場合があります。バグネットの枠が 各溝に差し入れにくくなったり、バグネット装着状態で、窓ガラスが閉まり難くなった場合には 各溝の部分にシリコンプレーを吹き付けてください。(滑り剤です ホームセンター等で300円くらいで販売されています)